

議会評価意見書④

事業名	3-4 子どもはぐくみ医療費助成事業
議会評価	拡充
<p>【評価説明】</p> <p>子育て世代の経済的負担軽減は非常に重要であり、全国的に18歳未満までの医療費助成制度は普遍的な事業となっていることから、現状のまま継続すべきである。</p> <p>ただし、現在、自己負担となっている1か月に1医療機関につき600円の負担については、国や県、他市町村の動向を注視し、市民の負担軽減について検討する必要がある。</p> <p>今後も財源の確保に努めつつ、事務手続の簡素化を図り、制度の周知や事務の効率化に継続して取り組む必要がある。</p>	